

ポスター発表 I (11:00 ~ 12:20)

2号館3階 2302 多目的室

- 演題番号 1 : 1st 日光 100km ウルトラマラソン 2017 への 3 士合同メディカルサポートに関するスタッフアンケート調査
日光市民病院 早間 雄貴
- 演題番号 3 : 板橋区における地域づくりを目的とした住民運営型介護予防グループの立ち上げについて : 高齢者の暮らしを拓げる 10 の筋トレ
竹川病院 可児 利明
- 演題番号 5 : 腰痛予防の取り組み : 保育園の職員に対して
フィジオセンター 磯 あすか
- 演題番号 7 : 地域少年野球チームに対する野球肘の予防への取り組み : アイシングの実施とコーチ・保護者への指導を中心に
いしい外科三好クリニック 小山田 有希
- 演題番号 9 : 病院と地域、大学が協働して開始した地域活性化事業の取り組み
岡山旭東病院 隅井 太亮
- 演題番号 11 : 浴槽内溺れ予防 : 庄内保健所の取組=41℃ (よい) ふろプロジェクト=
日本セーフティプロモーション学会 稲坂 恵
- 演題番号 13 : 市町村一般介護予防事業での保健師との協働から考える : 地域介護予防活動支援事業でのフォローアップ講座の事業化への取り組み
白井聖仁会病院 石黒 昭雄
- 演題番号 15 : 急性期病院における廃用症候群予防のための取り組み : 自主トレーニングリーフレットを作成・運用してみ
国立病院機構 埼玉病院 山下 昌伸
- 演題番号 17 : 東京都北区における自主グループ化支援について : 地域リハビリテーション活動支援事業報告
介護老人保健施設はくちょう 東 毅
- 演題番号 19 : 横浜市地域リハビリテーション活動支援事業における泉区地域人材育成に携わって : 理学療法士の役割について考える
介護老人保健施設 やよい台仁 小田 眞知子
- 演題番号 21 : 特定保健指導の積極的支援の応用を用いた運動習慣の定着支援の効果 : 認知機能低下予防プログラムにおける取り組み
桜美林大学老年学総合研究所 安齋 紗保理
- 演題番号 23 : 当院近隣地域に在住する高齢者を対象とした体操教室の活動報告 : 総合事業の展開へ向けた地域ニーズの把握のための試験的取り組み
汐田総合病院 安藤 雅峻

- 演題番号 25： リハビリテーション専門職としての子育て支援活動の可能性：リハビリママ&パパの会「こうとう子育てメッセ」への参加報告
さいたま赤十字病院 リハビリテーション科 河合 麻美
- 演題番号 27： 地域ケア会議に求められるリハ専門職の役割と課題：担当自治体における個別地域ケア会議のかかわり
うしおだ訪問看護ステーション 田中 重孝
- 演題番号 29： 障害者総合支援法領域の生活介護施設における健康遊具を用いた介護予防
桜ヶ丘中央病院 南 裕貴
- 演題番号 31： 日常生活歩行速度を測定するスマートフォンアプリの活動量と医療費への影響
東京都老人総合研究所 大淵 修一
- 演題番号 33： 地域在住高齢者における主観的記憶障害に関する調査：自己の認識と実状との乖離
いしい外科三好クリニック 平井 達也
- 演題番号 35： 基本チェックリスト改善項目と運動機能の関係性：フレイル予防として歩行速度・筋力に着目した当院ウォーキング教室の効果検証
柏厚生総合病院 菊地 史織
- 演題番号 37： 理学療法士の臨床判断（直感）による転倒予測の予測妥当性と関連因子：通所リハビリ利用高齢者9名の映像評価による前向き研究
千葉医療福祉専門学校 松田 徹
- 演題番号 39： 卵巣摘出ラットにおける Zoledronate 投与および Treadmill Training 実施後の体重変化
大分大学医学部附属病院 坪内 優太
- 演題番号 41： 地域在住高齢者の早期ロコモ発見・予防のために：ロコモ度テストと Time up & go test との相関
北総白井病院 名取 千明
- 演題番号 43： 『心・身・脳』維持向上プロジェクトの作成と効果検証：大学・社会福祉協議会・参加者とで作る新しい介護予防プログラム
群馬医療福祉大学
リハビリテーション学部 村山 明彦
- 演題番号 45： 自治体とともに実施したロコモコール講習会の効果
埼玉医科大学 保健医療学部理学療法学科 新井 智之
- 演題番号 47： 競泳選手の腰痛に関する研究：ストリームライン姿勢の腰椎前彎角度に着目して
株式会社 アシックス 角 奈那子
- 演題番号 49： 介護予防介入による筋力とバランスの改善は移動困難感を軽減する：多様な高齢者に対するレジスタンストレーニングを中心とした集団介入の効果
杏林大学 保健学部理学療法学科 門馬 博

演題番号 51 : 介護予防事業における軽度認知障害スクリーニングに有効な評価指標の検討 : 二重課題歩行時の認知課題の回答に着目して

群馬大学大学院保健学研究科 山上 徹也

演題番号 53 : Lateral Thrust の定量的評価の取り組みと妥当性の検討

慶友整形外科病院 岩崎 翼

演題番号 55 : 二重課題による身体的フレイル評価の試み : Walking Stroop Carpet を用いた検討

土佐リハビリテーションカレッジ 滝本 幸治

演題番号 57 : 大学生における主観的な姿勢評価と腰痛経験の関連性について

群馬医療福祉大学 新谷 益巳

演題番号 59 : 地域在住の前期高齢者と後期高齢者には下肢腰背部痛と将来の歩行不安が同程度に認められる

からだ康房 倉地 洋輔

ポスター発表II (13:00 ~ 14:20)

2号館3階 2302 多目的室

- 演題番号 2 : 通所型サービスCとしての自立支援と地域連携:福岡県粕屋町での取り組み報告
福岡青洲会病院 帆足 裕平
- 演題番号 4 : 地域の健康サロン講師を担当して学んだこと:見えた課題と、訪問リハビリテーション業務への還元
りんどうリハビリ看護ステーション 池上 直宏
- 演題番号 6 : 主体期へ移行した住民運営の通いの場に関わるリハビリテーション専門職の役割
馬場病院 小牧 隼人
- 演題番号 8 : 館山市M区における住民運営による体操教室の立ち上げ支援に関する報告
たてやま整形外科クリニック 高橋 伸太郎
- 演題番号 10 : 在宅生活活動量の実態:軽度介護者に対する活動量計を使用しての取り組み
津島リハビリテーション病院 通所リハビリテーション 大槻 徹
- 演題番号 12 : 当院の医療専門職合同による健康増進に向けた取り組み
津田沼中央総合病院 久住 治彦
- 演題番号 14 : 6か月間の「町田を元気にするトレーニング」が地域在住高齢者の身体機能及び生活機能に与える影響について
多摩丘陵病院 中澤 幹夫
- 演題番号 16 : 通いの場とリハビリテーション職の連携事例の報告:包括支援センター主導の「通いの場」での利用者の身体機能、精神機能、社会関係の評価を通して
山王リハビリ・クリニック 井上 誠
- 演題番号 18 : Net Promoter Score を使用したあつたかすりハビリ体操指導士の満足度調査
社会福祉法人さつき会 大河原 和也
- 演題番号 20 : 神奈川県理学療法士会地域包括ケア推進委員会による介護予防事業リーダー研修のあゆみ
スギ訪問看護ステーション都筑 久保木 あゆみ
- 演題番号 22 : 神奈川県理学療法士会川崎市北部ブロックによる転倒教室での地域ニーズに関して
訪問看護リハビリテーションネットワーク 大森 豊
- 演題番号 24 : 体操指導者自主グループへの2回目の人材育成支援:伝え方の工夫と顔の見えるつながりに着目して
汐田総合病院 石毛 里美
- 演題番号 26 : 熊本県長洲町における介護予防システムの構築に向けた取り組みの報告:リハビリテーション機能を活かした介護予防の効果
有明成仁病院 北尾 昌平

- 演題番号 28 : 多機能型事業所にて廃用を予防し、生活範囲と ADL 拡大を目指す症例 : 障害者総合支援法領域の事業所との連携から生まれたもの
桜ヶ丘中央病院 小野 雅之
- 演題番号 30 : 地域介護予防の取組み : 自主活動グループの測定を実施して
桜ヶ丘中央病院 金田 拓人
- 演題番号 32 : 杖の有無が痙直型脳性麻痺者の歩行に及ぼす影響 : 下肢筋活動、体幹動揺、歩行効率、疲労感の検討
札幌医科大学大学院 保健医療学研究科 井上 孝仁
- 演題番号 34 : 住民主体の介護予防における「自助」と「互助」の客観的効果の検証 : 身体機能面の変化に着目して
畿央大学 高取 克彦
- 演題番号 36 : 5 回立ち上がりテストにおける QOL カットオフ値の検証 : 地域の健康講座に 5 回立ち上がりテストを有効活用する
笛吹中央病院 坂本 祐太
- 演題番号 38 : 養成校で行う転倒予防教室が参加者に与える精神的な効果 : 異なる世代との交流
九州中央リハビリテーション学院 松本 貴子
- 演題番号 40 : 同一市内の異なる地域における住民の運動機能と介護予防活動の効果の違い
湘南病院 杉 輝夫
- 演題番号 42 : 地域在住高齢者の社会的交流に及ぼす因子の検討
柏厚生総合病院 植草 泰憲
- 演題番号 44 : 慢性期脊髄損傷者における新たな肥満評価法の可能性
J-Workout 株式会社 渡部 勇
- 演題番号 46 : 軽度認知障害者における認知刺激を取り入れた運動介入による二重課題歩行への影響
高崎健康福祉大学 田中 繁弥
- 演題番号 48 : 中高齢者の認知機能および脳酸素化動態の加齢変化
筑波大学大学院人間総合科学研究科 スポーツ医学専攻 瀧崎 愛
- 演題番号 50 : 4 週間の水中歩行が呼吸筋力に与える影響
正志会あづま腎透析クリニック 福永 正太
- 演題番号 52 : 肢体不自由者における生活習慣病予防・治療のための肥満度判定
河北家庭医療学センター 杉山 真理
- 演題番号 54 : グループ活動参加の有無による生活機能、主観的健康観、ソーシャルキャピタルの違いについて : 介護予防教室参加者を対象として
東京都健康長寿医療センター研究所 中村 睦美

演題番号 56 : 介護予防事業終了後の通いの場への参加と社会的交流の関連

東京都健康長寿医療センター研究所 伊藤 久美子

演題番号 58 : 高齢者サロン参加者における独居高齢者と非独居高齢者との栄養状態や身体機能の比較

介護老人保健施設たいよう 高橋 友親